

日本で初めての河川用油回収V型堰

Mr.カラマツ

川を汚す原因のトップは油の流出です。
流出油を集めて回収！

特許出願中

工場等のタンクや配管の破損、取扱いの不注意等による突発的な油流出事故が多発しています。

大変！油を流しちゃった！！

油の流出は突発的です。そのため限られた人数でも**簡単に防除回収できることが重要**です。

Mr.カラマツは軽量かつコンパクト。少人数での防除作業が可能です。

でも…油処理剤をまけば油は消えるでしょ？

消えません！水深が浅い河川で油処理剤を使うと油処理剤により分散した油が川底に沈みこみ生態系に悪影響を及ぼし続ける恐れがあります。

* 油処理剤により分散した油は水深10mまで沈むことが実証されています。

Mr.カラマツで油を集めて物理的に回収しましょう。



あれ？油吸着材に油が吸着しない？！

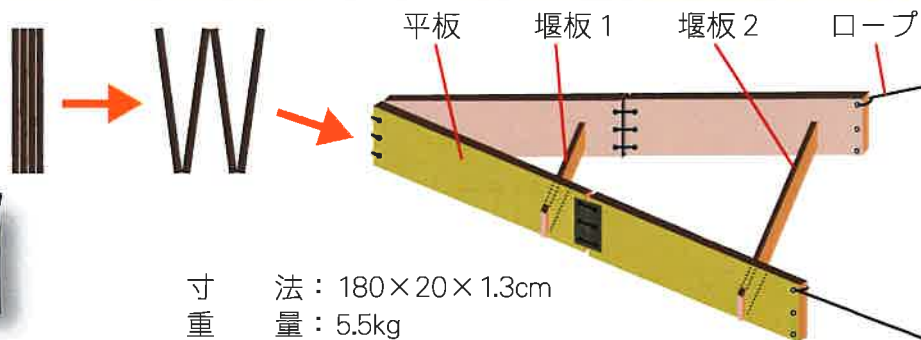
油層厚や油種によって油吸着材に**油が吸着しにくい場合があります**。例えば虹色に光るような薄い油膜を吸着させるのは困難です。

* 油吸着材での油の吸着には一定の油層厚(0.25mm)が必要といわれています。

Mr.カラマツで油を集めれば油吸着材での回収に有効です。油吸着材で吸着しにくい油種の場合は集めた油をポンプ等で回収しましょう。



折りたたんでコンパクト収納。
持ち運び便利な軽量5.5kg。
1人でも5分で組み立て完了。



寸法：180×20×1.3cm

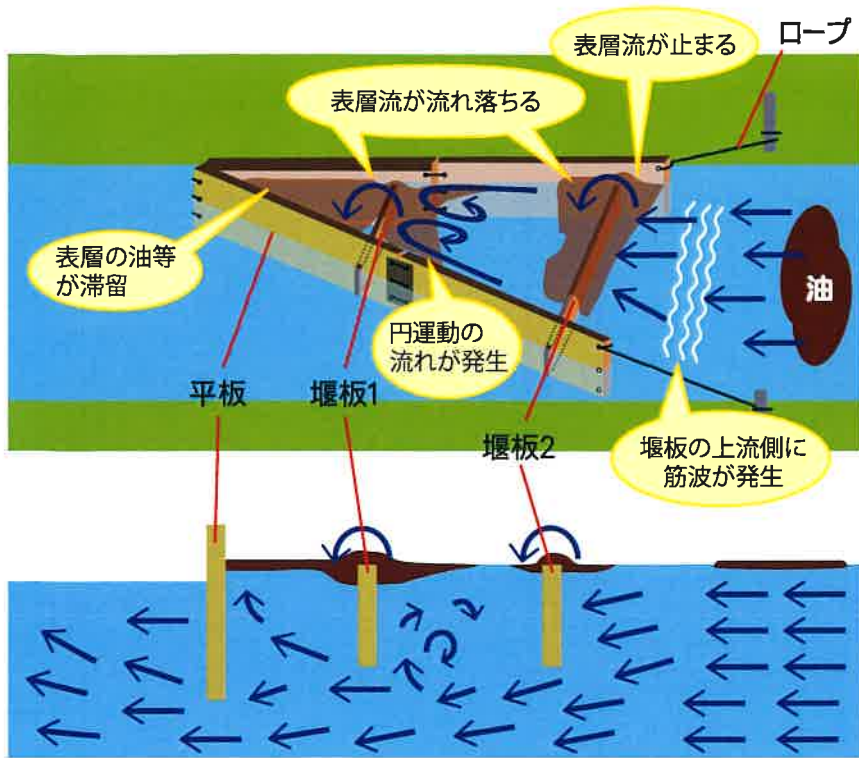
重量：5.5kg

材質：北海道産カラマツ、水密テープ、ロープ

運用方法：W字型に折りたたまれた4枚の平板をV型に開き水路に浮かべ、両端をロープで固定する。

Mr.カラマツ の効果と性能

Mr.カラマツは川や用水路の下流側に設置することで流出油等を集めて回収することができるV型堰です。



油が流れる下流側にMr.カラマツを設置し油を集めて回収します。
流速によって、堰板を1~2枚入れることで堰効果が2重、3重になり、回収効率が上がります。



⚠️ ご注意

- 本製品は可燃物なので火気のそばには近づけないで下さい。
- 本製品の保管は、高温多湿を避け、長時間直射日光にあたり雨風にさらすなどしない様にして下さい。
- 本製品は天然素材のため経年変化する恐れがありますが、性能には問題ありません。
- 掲載の製品につきましては、予告なく仕様・規格の変更をする場合があります。

Mr.カラマツ の運用方法

- 1 設置場所を選択します (水路下流端から順番に流出源近くまで数ヶ所設置することが望ましいです)。
- 2 設置場所が決まったら、水路幅、水深、底質、流速 (5m間の秒数計測等)、浮遊物を確認します。
- 3 長靴、胴長を着装の上、Mr.カラマツの設置作業に入ります。
まず、V型で設置して数分間、油の溜まり具合・滞油性を確認します。油の潜り抜けがある場合、堰板2枚を挿入します。固定ロープは岸側の立木、岩、錘、杭等に結びます。
- 4 集油を確認して、油を油吸着材等で回収します。
- 5 油吸着材で吸着できない油種の場合や油が大量の場合は、ポンプ車等で吸引回収します。

- * 水路幅が狭い場合、平板1対を外して設置します。
- * 川幅が2m以上ある時は、油の流れる川岸側に設置、又は平板や帯状油吸着材、オイルフェンス等を連結します。



■ 総販売元

■ お申込み・お問合せは下記へ

 株式会社 **タナカ商事**

003-0811
北海道札幌市白石区菊水上町1条1丁目325-5
担当 松生 ☎ 011-815-3601



(株)タナカ商事は、グリーン購入ネットワークの会員です。